



イチゴ農家に聞きました



令和3年10月に就農しました。こどもが生まれるタイミングで、家族との時間を大切にしたいと考え、会社員から転職しました。農業の魅力は試行錯誤によってゼロから自分で作り上げられること。土の代わりにヤシガラを使い、農薬を減らし天敵農法を導入することでイチゴにとって良い環境を作っています。

いちよんいちご 石井 博和さん(富士見町時沢)



イチゴ農家を始めて15年目になりますが、常に挑戦と改善の繰り返しです。食べた人に「おいしい」「来て良かった」と言ってもらえるように丹精込めて栽培しています。イチゴは赤ちゃんと一緒。空腹感や不快な気持ちに気づいてあげないといけません。直売所が多いことも前橋の特徴。新鮮なイチゴを味わってください。

伊藤園芸いちごハウス 伊藤 晴夫さん(上大屋町)

イチゴの旬は1月〜4月頃。しかし、この時期以外でも前橋産イチゴを楽しむ方法があります。その方法とは加工品。市内イチゴ農家では、旬に収穫したイチゴを使って自家製スムー

前橋産イチゴを一年中楽しもう

おいしく食べて免疫力アップ
イチゴはビタミンCが豊富。6・7粒で1日の必要量を取ることでできます。ヘタの周りに多く含まれているため、ヘタはなるべく小さく取りましょう。また、甘さは常温の方が感じやすく、先端の方が強いです。

おいしい前橋産イチゴを食べてたい！
前橋産イチゴは、イチゴ農家の直売所や市内の各農産物直売所・スーパーなどで購入できます。当日収穫した新鮮なイチゴが店頭にも並ぶのも、地元産の魅力。みんなでとれたてイチゴを楽しみましょう。

イチゴイイベント楽しんで
本市では、市役所1階市民ロビーなどで前橋産イチゴの販売イベントを開催。また、昨年度の駅まえばし赤城で好評だった「いちごフェスティバル」も開催される予定です。市内イチゴイベントの開催日時や出店者などの情報は、今後本紙や本市ホームページでお知らせします。

イチゴイイベント楽しんで



直売所情報は前橋いちごガイドで

昨年度作成した前橋いちごガイドには、市内イチゴ農家直売所22カ所を掲載。収穫体験や宅配の有無も一目でわかります。直売所は市内全域に点在しているため、行きやすい直売所が見つかるはず。今まで知らなかった直売所の発見に役立ててください。



群馬が鶴なら前橋はイチゴ
本市の地図下部にイチゴのヘタを描いてみてください。だんだんイチゴに見えてきませんか。本市でイチゴが愛されるのは決められた運命だったのかもしれませんが。

群馬が鶴なら前橋はイチゴ

ふるさと納税注文数堂々の1位
昨年度の本市ふるさと納税の実績を見ると、注文数上位4位は全てイチゴ。イチゴの注文数だけでなく、注文数の40%を超えています。また、リピーターが多いのも特徴。市外にも前橋産イチゴのおいしさが広がっています。

ふるさと納税注文数堂々の1位

これから旬を迎えるイチゴ。本市では「いちご推しまえばし」と称し、前橋産イチゴを推していきます。実は本市とイチゴには深い関わりが。イチゴのまち日本一を目指し、本市のイチゴ愛と前橋産イチゴの魅力を紹介します。

前橋市はイチゴ推し！ イチゴのまち日本一！！

目指せ

農政課 ☎027-898-5841